

# 学校だより

明治3年3月3日創立

## 立川市立第一小学校

校長 田中 光晴



〈令和7年 1月 8日発行〉

【学校教育目標】

- 自分で考え 行動する子
- 心豊かで 思いやりのある子
- 体をきたえ 元気な子

〒190-0023 立川市柴崎町2丁目20番3号

TEL 042-523-4428

042-522-2114 (あおぞら学級)

FAX 042-529-0840

URL <https://www.tachikawa-edu.jp/es01/>



コミュニティ・スクール「家庭・地域とともに歩む教育活動の推進」

## 2025年・巳(み)年 ~ み(実)のり多き一年に ~

校長 田中 光晴

2025年、新年の幕開け。明けまして、おめでとうございます。保護者並びに地域の皆様におかれましては、穏やかなお正月をお迎えることとお慶び申し上げます。今年一年が、皆様にとって幸多き年となりますことを、心よりお祈り申し上げます。昨年同様、学校はこれからも、ご家庭や地域で育まれてきた“思いやりの心”や“人と人とのつながり”を大切に教育活動の推進に努めて参ります。引き続き、本校の教育への変わらぬご支援、ご協力を賜りますよう、宜しく願い申し上げます。



立日橋からの初日の出

今年の干支は「巳(み)」です。巳の意味であるへびは、神話や民話にも多く登場することからも、日本においては古くから人々の生活の中で身近にいたことがうかがえます。その動きや姿から怖い生き物で不吉な印象を抱きがちですが、その生命力の強さから、「再生」や「復活」、「不老長寿」の象徴として、縁起の良い生き物とも考えられてきました。現在でも、「へびの夢を見ると運気が上がる」とか、「へびの抜け殻を財布に入れると金運が上がる」などということを目にする場合があります。巳年はまた、「巳」を「実」と書き換えて、これまで努力してきたことが「実(み)を結ぶ年」であるとも言われています。脱皮を繰り返すたびに成長する様は、まさに、成長過程の子供たちの姿を連想させます。今年も、子供たちにとって実り多き一年間となるよう、本校教育活動のさらなる充実に向け、教職員一同取り組んでいきます。

## 令和6年度・立川教育フォーラム 1月25日(土)／柴崎学習館にて

立川市教育委員会主催で毎年度開催されている「立川教育フォーラム」が、本年度も今月下旬に開催されます(詳細は、本日配布のチラシをご参照ください)。今年のテーマは“非認知能力”です。“非認知能力”といえば、本校が昨年度から学校教育目標の「心豊かで 思いやりのある子」(徳育)を重点目標と定め、全教育活動の柱に取り組んできたものでもあります。「豊かな心」や「思いやりの心」といった人間性の涵養を目指し、人や物事に対峙したときの取組姿勢や考え方、行動などにおける望ましい対応力を“非認知能力”と捉え、その育成に向け指導を継続してきました。当日は、本校2年間の教育実践を報告する機会をいただきました。また昨年、本校の教員研修会で講師としてお越しいただいた、元岡山大学・准教授の中山芳一先生に「これからの時代に必要な『非認知能力』の伸ばし方」と題して講演いただきます。お時間がございましたら、ぜひ、ご来場くださいますよう、宜しくお願いします。

立川教育フォーラム 2025. 1/25(土) 13:00 Start!! 柴崎学習館

「非認知能力」

「これからの時代に必要な『非認知能力』の伸ばし方」  
講師 中山芳一先生  
岡山大学 准教授 中山 第一 先生

令和7年1月25日(土) 13:00開始(土)立川市柴崎町2丁目20番3号 立川市柴崎学習館 会場